

広報 あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2018 5

平成30年5月1日
No.654

Contents (主な内容)

- 所有地の樹木の管理にご協力ください … P 2 ~ 3
- 光が丘からの挑戦(塙工高だより) … P 5
- 地域おこし協力隊体験記 … P 6

鯉のぼりまで届くかな？

暖かな春の日に、埴保育園の園庭で元気に遊ぶ子どもたちに出会いました。満開の桜が子どもたちを見守るなか「先生ー！鯉のぼりー！」とお願いする子どもと、先生のそばで気ままに遊ぶ子どもが、とても楽しそうに見えました。鯉のぼりのように大きく元気に育ってほしいですね。

**4年ぶりに開通
町道板庭田の作湯船線の改良工事が完成**



町道板庭田の作湯船線 L = 640 mの改良工事がこのほど完成しました。

町道板庭田の作湯船線は、一級町道川上東河内線（大字中塚地内）と主要地方道塙大津港線（大字板庭地内）を結ぶ路線で、中塚地区と板庭地区を結ぶ重要な路線です。

この工事の完成によって、一時分断されていた板庭地区と中塚地区が4年ぶりに結ばれることになり、通勤、通学者が安心して通行できるようになりました。

同路線は、幅員が狭く、橋も老朽化しているなど地域住民から道路改良を要望されていたため、町は、国の社会資本総合整備交付金事業を活用し、平成24年度から事業に着手。総事業費3億8200万円を費やし、幅員拡張と飯土井橋の架け替え工事を実施し、平成30年3月30日に完成しました。このうち、飯土井橋の架け替え工事は平成26年度から旧橋の撤去を含め4年の歳月をかけ完成となりました。



所有地の木の管理は大丈夫ですか？

私有地から道路にはみ出した 樹木などの管理にご協力ください

■枝の張り出しなどにご注意ください

町や県などは、日頃から道路パトロールなどを実施し、穴埋めや舗装修繕を行っています。私有地から道路や歩道上へ枝が張り出していることなどにより、歩行者や自動車の通行に支障をきたしている事例が見受けられます。例えば、標識、カーブミラーが隠れ、見通しが悪くなったり、折れた枝が道路上に散乱したりしています。また、樹木などが電線や電話線、町の光ファイバーケーブルにかかり、線を損傷するケースも発生しています。

■所有者が適正な管理を

私有地から、道路上などに張り出している樹木などは、土地所有者が適正に維持管理する定めになっています。樹木の倒木などが原因で、歩行者や自動車などに事故が発生した場合、土地所有者が責任を問われることもあり得ますので、十分にご注意願います。交通

場合は、所有者に断りなく枝や幹の伐採を行う場合がありますので、ご了承願います。

■町が沿道区域を指定します

町は、沿道区域指定の基準に関する条例を定め、さらなる道路環境の整備に努めていきます。この条例により、指定された沿道区域内にある土地、竹木または工作物（以下「土地等」）の管理者は、道路管理上、必要な措置を講じなければならぬこととなります。土地等とは、土地と土地に設けられているすべての有形物を指し、管理

事故などを未然に防ぎ、安全に道路を通行できるよう、沿道の土地所有者の皆さんは、適正な管理をお願いいたします。

■作業には十分ご注意ください

私有地から道路に張り出している樹木などは、土地の所有者に所有権があるため、所有者が適切に管理をする必要があります。次のような状況の場合には、樹木の伐採、枝払いをお願いいたします。

- ・道路、歩道上へ樹木が張り出し、通行の障害となっている（または、その恐れがある）もの。
 - ・倒木や枝・幹が落下する危険性のあるもの。
 - ・電線や電話線、光ファイバーケーブルにかかり、損傷の恐れがあるもの。（作業に当たっては、危険を伴う場合があるため、事前に最寄りの東北電力またはNTT支店に連絡し、立会いのもと作業を行ってください）
- なお、道路管理上、危険かつ緊急の場合とは、道路の構造に損害を及ぼし、または交通に危険を及ぼす恐れがあると認められる場合は、危険を防止するための施設を設けたり、必要な措置を講じたりしなければならないこととなります。例えば、路上に木の枝が突出して交通に危険を及ぼす恐れがある場合には、木の枝を切るなどの措置を講じなければなりません。なお、必要な措置が講じられない場合、道路管理者が措置命令を発する場合があります。

■沿道区域は今後指定します

沿道区域の指定については、町が今後指定をする予定です。指定された区域については、公示や回覧を通じて皆さまにお知らせします。沿道区域に指定された土地等の管理者の皆さまは、交通事故を未然に防ぎ、安全に道路を通行できるよう、ご理解、ご協力をお願いいたします。

■問い合わせ

町道など…塙町まち整備課
 国道・県道…棚倉土木事務所
 ☎ (43) 2117
 ☎ (33) 3131

随時監査の結果を公表します

平成29年定期監査で監査が不十分だった件について、補足的に地方自治法第199条第5条の規定に基づき、平成30年2月6日(火)、7日(水)、13日(火)の3日間、全課および補助金交付先の中から抽出した埴町振興公社・埴町竹活用推進協議会・一般財団法人天領の郷はなわの現場監査を実施しました。

町の補助金取り扱い 正確な事務処理を

●補助の必要性、公益性、補助額の妥当性、補助の効果などが曖昧なまま見直しもなされず、前例踏襲的に固定化、既得権化している点が見られるケースが、特に団体宛で多く見られる。

●補助金取り扱いに関する基本規則の「埴町補助金等交付の一般基準に関する規則」は、事務手続きに関する事項が主で、補助対象、積算根拠などの審査基準や見直し基準などに関する事項が不足しており、規則の改正整備が必要である。

●支出対象事業の本体の事業主体は町か、補助先かの認識不足に起因する補助金、委託料または資産取得などの科目適用上の会計処理ミスが目立っている。すでに実施導入された公会計の正確性確保のためにも、認識、理解を向上させ、正確な事務処理に改められたい。

埴町振興公社監査結果

●当社は、町有施設の指定管理者であるが、当補助金(平成29年度環境改善補助金・2千万円)の使用を見ると、施設所有者である町が、補助金によらず直接負担すべき施設、設備の修繕更新費用と、指定管理者が負担すべき備品などの購入費用が混在し、これらを何構わず一括して補助金として取り扱っている。費用負担ルールを明確にした上で、補助すべき必要額を正確に把握し、自助努力による収支の改善を促すべきである。

●取引業者との価格交渉の余地が目立つこと、また当該施設の利用料金に見合わない高額な食器類購入の必要性は疑問であり、経費節減取り組みに甘さを感じられる。

●指定管理者には、予算差引簿などによる収支予算管理が求められるが、現状これを怠っている。綿密な予算策定と計画的収支管理による採算性の改善・向上のために新年度から実施されたい。

一般財団法人天領の郷はなわ 埴町竹活用推進協議会監査結果

●竹活用推進協議会の会長(天領の郷はなわ理事長)、委員(町長、まち振興課長、同補佐)などが、以前そのまま変更手続きがなされていない。

●同協議会には、2人の事務局長が置かれているが、設置要綱では「協議会の庶務は道の駅において処理する」と定め、現に当補助金(平成29年度地方創生推進交付金事業補助金・44054千円)の資金管理は天領の郷に全面的に委ねられている。補助対象事業の母体である協議会が総合的な資金管理を行うべきで、現状の取り扱いは不適切である。

●協議会運営費名目で道の駅職員3人分の人件費(基本給の半額相当)が当補助金から支出されている。理由は事務手数料および竹粉販売従事手数料とのことだが、販売状況から見て明らかに過大である。また、メンテナンス事業に対する資金充当も見られるなど補助対象外事業への資金流用と見なされかねない。

●コンビニ、レストランの家賃が賃貸収入として、当該法人の収入となっているが、家賃は所有者である町の収入とした上で、経営支援上やむを得ない場合にその相当額を委託料で支出すべきで「隠れ補助金」と誤解されるような取り扱いはすべきではない。

●公共施設の指定管理者には内部監査による

る例月出納検査が実施されるべきではあるが、これまで実施されていないので、改められたい。

監査意見 「生きた補助金」の運用を

今回、監査対象とした受託者の両法人は、既存の法人ではなく、町施設の管理運営委託を目的とし、町主導型で設立された言わば「官製法人」であり、このような形態は全国的にも多数見られるが、概して不採算が恒常化し自治体の財政負担となっているケースが多い。

「湯遊ランドはなわ」「天領の郷はなわ」は共に重要かつ欠かせない公共施設であり、町はその維持発展のために必要な支援が必要だが、これが安易な資金供与であってはならない。すなわち、極力、受託者の自立を促すためには、町による適切な管理・指導と必要最低限の財政支出をもって取り組むべきであり、そのためにも町・受託者共に採算性やコスト意識を高め、経営効率化に努められるよう期待する。

補助金は、町民の税金を主な財源としていることに常に留意しつつ、限られた財源の中で適切かつ公平公正な「生きた補助金」の運用に努められるよう願ってやまない。

問い合わせ

監査委員 ☎(43) 21550

光が丘からの挑戦

—福島県立埴工業高等学校だより— Vol.01

創立70周年 平成30年度の幕開け

桜の花も満開となり、校舎がある埴町台宿の光が丘にも春の暖かい日が射す。4月10日(火)に入学式が挙行されました。電子科に8人、機械科に32人の新たな埴工業高校生が誕生しました。今年度は、創立70周年を迎える記念すべき年です。昭和23年4月に福島県立東白川農業高校定時制埴分校として設立され、7月に福島県立埴高等学校として独立しました。昭和45年には、機械科・電気科・電子科の3学科を有する福島県立埴工業高等学校として、また、水郡線沿線・東白川地区唯一の工業高校として、多くの産業人材を育成してきました。現在は、機械科・電子科の2学科となりましたが、創立当初の精神は万古不易(いつまでも変わらないこと)であり、1544人の全校生徒が未来へと力強く歩みだしました。



新入学生代表宣誓 機械科 白石歩夢さん



応援委員会による新入生歓迎エール

対面式・部活動紹介

4月11日(水)には、新入生の歓迎会でもある先輩(2・3年生)との対面式が行われ、各クラス紹介や応援委員会からのエールが送られました。また、生徒会活動の説明もあり、今年度の生徒会テーマ「挑戦」が発表されました。生徒会役員は一人一人の今年度の「挑戦」を

発表し、激励を受けました。埴工業高校には、文化部6部、運動部7部があります。特色ある学校づくりのために、全員が部活動に入学し自主的に活動しています。新入生も、部活動紹介を真剣に聞き、どの部に入学するか悩んでいました。

なぜ「光が丘」?

原野だったこの地(北原)の開拓を、汗を光らせて手伝った生徒たちを見た当時の埴町長の白石禎美氏が「働く生徒の姿に光が射すようだ」と話したことから、この地を「光が丘」と呼ぶようになったそうです。埴工業高校には、生徒と地域と教員が一体となって培ってきた歴史と伝統があります。



校地内にあるレリーフ

編集後記

今月号から、広報はなわの紙面で、埴工業高校の活動を発信していきます。皆さまのご意見・ご感想をお待ちしています。

■埴工業高校 ☎43-2131



埴工業高校生の 「○○に挑戦」します!



生徒会長
加勢紘士さん(機械科3年)

皆さん、こんにちは。機械科3年の加勢紘士(かせ・ひろし)です。今年度、生徒会長を務めることになりました。よろしくお願いします。生徒の代表として埴工業高校の特色を発揮し、魅力ある学校にしていきたいと考えています。そのため、生徒一人一人が「努力し、挑戦し、感謝を忘れない」ことが大切です。そこで、今年度の生徒会テーマを「挑戦」にしました。次号から、それぞれの「挑戦」を紹介していきますので、元気の埴工業高校生に応援をよろしくお願いします。

平成30年度行政区長（敬称略）

区名	氏名	区名	氏名
塙一	加藤 武敏	大畑	神永 哲彦
塙二	戸井田宇多夫	田代	松本 清人
○塙三	藤田 充	※那倉	小峰 宗次
※塙四	齊藤 隆	矢塚	小針 勝行
塙五	下重 正彦	片貝	神永 勝広
塙六	下重 聡美	※折籠	國分 平吉
※上渋井	堀江 誠	湯岐	高橋 昭生
○堀越	佐藤 喜吉	木野反	松本 栄文
小高	青木 実	前田	鈴木 利泰
西河内	小松 茂保	森之根	矢吹 治夫
東河内一	永野 兼夫	※川上一	嶋田 耕治
東河内二	鈴木 実	川上二	鈴木 洋一
水元	生方 敏男	○川上三	鈴木 英生
八幡	近藤 邦男	川上四	石井 聖一
赤坂	八木 正	上石井	芳賀 孝市
常世中野	藤田 忠良	※稲沢	増子 勝義
※竹之内	下重 賢郎	◎台宿一	金澤 勉
板庭	割貝 壽一	台宿二	小松 清治
中塚	鈴木 宏幸	伊香	鈴木 孝儀
田野作	星 要一	植田	吉成 伸夫
山形	星 一	※真名畑	藤田 一男
大蔵	井城 次雄	◎会長(1) ◎理事(8)	○副会長(3)



区長を代表し、宮田秀利町長から委嘱状を受ける塙一区長の加藤武敏さん（右）

平成30年度塙町行政区長会議が4月13日（金）、塙農村労働福祉会館で行われ、宮田秀利町長から行政区長43人に委嘱状が交付されました。

会議終了後、塙町行政区長連合会総会が行われ、行政区長会長に金澤勉さん（台宿一）が選任されたほか、副会長3人、理事8人が選出されました。行政区長の皆さんには、区の運営はもとより、町と地域のパイプ役として今後ご協力をいただくこととなります。

平成30年度行政区長を委嘱

町と地域のパイプ役として

地域の社会福祉向上のために —新任民生・児童委員に委嘱状が伝達—



佐藤りょう子さん

新任民生・児童委員に対する委嘱状伝達式が、4月12日（木）に役場応接室で行われ、新たに委員となった佐藤りょう子さん（堀越＝担当地区：堀越・小高＝）へ委嘱状が伝達されました。これにより、民生・児童委員は35人になり、地域の社会福祉増進のためにご協力いただくこととなります。なお、任期は、平成31年11月30日までとなります。

教育環境の充実を図る —教育委員に大縄剛さんを任命—



大縄剛さん

教育委員任命の承認を受けた、大縄剛さん（栄町）への辞令交付式が、4月2日（月）に役場応接室で行われ、宮田秀利町長から大縄さんに辞令が交付されました。大縄さんは「微力ですが、町の教育行政の力になりたい」と抱負を述べました。なお、任期は、平成30年4月1日から4年間となります。

地域おこし協力隊体験記

Kawamura × Arimura

今年度は6千球あまりを植え付けられるそうです。「ダリアはピンチ（摘芯）、わき芽かき、葉かきなどの手入れ全般がとても大変です」と話す生方さん。その苦労を通して、きれいな花が咲きまします。ダリア生産のやりがいは、きれいな花が咲いて、それを求める人のところへ出荷できることだそうです。

ほ場では、奥さんの京子さんや、ご近所のパートナーさんも一緒に作業されていました。「農作業を通じて地域の方とのつながりを維持し、少しでも雇用の場も作れたら」、そして「キュウリとダリアと一緒に作るのとても大変」と京子さんは話しますが、それでもダリアを生産し続けるのは「町の花のダリアで町おこしを」という気持ちがあるからです。「塙町を盛り上げるためにも、ダリア生産者を増やして生産力向上を図りたい。そのためにも少しでも尽力したい」と話してくださいました。

今年度は県の農業総合センターと共同で、ハウスの赤色防虫ネットの効果を見る調査を行っていくそうです。毎年、工夫や研さんを重ねてよりよ



球根の植え付けをする生方孝行さん(左)



石井とし子さん(左)と夫の友義さん(右) (中央は有村さん)

ダリア生産者を訪ねて—。その思いと努力に感動。

い作物づくりがなされていくのだなと感じました。

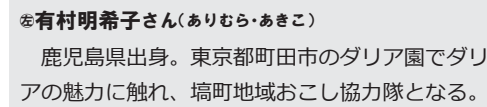
●石井とし子さん（湯岐）
石井さんは塙町でダリアの切り花生産を開始された当初から生産に携わり、10年以上の経験がある塙町のさきがけ的な存在です。湯岐の爽やかな空気に包まれたハウスにお邪魔しました。

「はじめは右も左もわからないところからスタートし、1年目はほとんどものにならなかった」と振り返る石井さん。年数を重ねても「昨年はひょうで露地の株はポロボロになってしまった。本当に天候の異変は怖い」、そのほかにもウイルス対策や電照の加減など、さまざまな苦労や試行錯誤を重ねてきたことを話してくださいました。そのなかでも石井さんにとって一番大変なのは「球根の株分け」。今、その作業を終え、旦那さんの友義さんとハウスや露地に球根の植え付けを進められています。ダリアは秋に色が乗り、2、3番目に咲く秋の花が最もきれいだと言われていますが、石井さんは「なぜだか、はじめに咲く花がきれいだと感じます。花を見るの

地域おこし協力隊



◎川村 空也さん(かわむら・ひろなり)
宮城県出身。趣味は、サイクリング、マラソン、読書。ダリア漬の日々を送っている。



◎有村明希子さん(ありむら・あきこ)
鹿児島県出身。東京都町田市のダリア園でダリアの魅力に触れ、塙町地域おこし協力隊となる。

が待ち遠しいからかな。何年つくってもダリアに魅了されます」と話されていました。手塩にかけて育てるダリアへの愛情が、言葉に込められていました。

石井さんが、今年初めて取り組むのが、町が推奨している竹パウダー農法による土づくりです。「自分のところの土壌に効果的な農法なのではないかと思いました。竹パウダーで見事な花を咲かせてみたい！」と、新たなチャレンジへの意気込みは十分。ダリアのほか、カラーやアスター、ケイトウなどの花も生産されている石井さん。「皆さん、ぜひお花を見に来てください」と笑顔で話してくださいました。



紙巻きたばこ(右)だけでなく、電子たばこ(上)も受動喫煙の規制対象です



■まずは72時間
依存性のあるニコチンは、72時間(3日間)で体内から完全に抜けると言われており、その間、心身への

■喫煙者の3人に1人が「たばこをやめたい」と思っている
禁煙を決意するきっかけは「自分や周りの人の健康のため」「お金や時間のため」など、それぞれです。禁煙成功のために、吸いたくなかった時の対処法を考えてみましょう。例えば、コーヒーやアルコールなど喫煙と結びついている生活パターンを変えたり、喫煙の代わりに歯磨きをしたりすることが効果的です。

毎年5月31日は「世界禁煙デー」、5月31日から6月6日は「禁煙週間」です。たばこは、がんや心疾患、脳血管疾患、慢性閉塞性肺疾患(COPD)の原因になるとともに、生活習慣病や歯周疾患を悪化させる要因になります。この機会に、自分や大切な家族のために、禁煙について考えてみましょう。

■禁煙外来を利用しましょう
禁煙外来は、喫煙を依存症としての「疾患」と捉え、お医者さんと一緒に取り組めます。費用は、3カ月スケジュールで1万3千円から2万円程度です(保険適用)。詳しくは、県ホームページ「禁煙外来情報」で確認ください。

■禁煙外来を教えてください
福島県では、たばこの煙に触れない環境作りの推進のため「空気のきれいな施設」を募集しています。皆さまからの情報提供、禁煙施設の申請をお待ちしています。詳しくは、県保健福祉事務所(☎0248(2)5443)までご連絡ください。

■問い合わせ
健康福祉課 (43)2115



このステッカーが目印

狂犬病予防注射をお忘れなく



愛犬との楽しい生活のためにもお忘れなく

■予防接種は義務です

生後91日以上の犬は、生涯1回の登録と、年1回の予防接種が義務付けられています。家族の一員である愛犬との楽しい生活のためにも、忘れずに予防接種を受けましょう。

■日程は回覧でお知らせします

5月16日(水)から18日(金)および20日(日)に町内各所で予防接種を実施します。詳しい場所と時間は、回覧でお知らせしていますので、ご確認ください。

■問い合わせ

生活環境課 生活安全係 ☎43-2148

◆予防接種を受けるために必要なもの

1. 注射料金 3,200円
 2. 登録料(未登録の場合のみ) 3,000円
 3. 問診票(登録済みの場合のみ)
- ※各種料金は、釣り銭がないようにお願いします。
※問診票は必ず記入して持参してください。

飼い主の皆さんへ

犬は必ずつないで飼いましょう。糞尿の後始末は飼い主の責任で。

犬を放し飼いすることで、人や他の犬を咬む危険や、糞尿により住民に迷惑をかける可能性があります。犬は必ずつないで飼いましょう。また、散歩中は必ずリードをつけ、ふんは責任を持って持ち帰りましょう。マナーを守って愛犬との楽しい生活を。

皆さんの良き相談役になります

—心配ごと相談員に委嘱状交付—

心配ごと相談員への委嘱状交付式が、4月3日(火)に役場応接室で行われ、宮田秀利町長から生方廣さん(常世北野)と勝田宣宏さん(本町)に委嘱状が交付されました。任期は、平成32年3月31日までとなり、生方さんは7期目、勝田さんは新任となります。心配ごと相談は、毎週月曜日(祝祭日を除く)、午前10時から午後3時まで埴農村労働福祉会館で行っています。相談は無料で、秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

■問い合わせ 埴町社会福祉協議会 ☎43-2154



生方廣さん



勝田宣宏さん

私たちも見守ります

—「子ども見守り隊」埴工高1年生に身分証交付—



身分証を交付された新入生代表の三木李音さん(左)

埴工高新入生に対する「埴町子ども見守り隊」身分証交付式が、4月11日(水)に同校で行われ、秦公男教育長が新入生代表の三木李音さんに身分証を手渡しました。地域の子もたちを事件・事故から守るために、高校生力も借りようと、平成18年から始まった「子ども見守り隊」。今年度は40人に交付されました。また、鈴木太陽さんが「子どもたちを見守り、地域・学校・警察と連携を図りながら、防犯活動に協力します」と誓いの言葉を述べ、防犯への意識を新たにしました。

新刊案内



「美しき小さな雑草の花図鑑」

多田 多恵子/文
大作 晃一/写真
(山と溪谷社)

勝手に生えてくる厄介な草。その雑草の小さな花が、これほど美しく、繊細でけなげで個性豊かであることに、きっと驚きます。



「だめだめ
ママだめ！」

天野 慶/文
はまの ゆか/絵
(ほるぷ出版)

●ものがたり

題名からは、ママが子どもに「だめだめ」と言っているのかな? と想像しますが、なんとわんぱくなのはママの方!! いつも忙しいママにこんな日があってもいいのかな? 親子で楽しんでほしい本です。

図書館情報

5月の
テーマ

おとっさん・おかあさんの本
図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月も、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合、予約もできます。(☎43-10808)

【図書館の開館・休館情報(5月)】

- 開館時間 火曜日から土曜日…午前10時から午後7時まで
日曜日・祝日 …午前10時から午後5時まで
- 休館日 14日(月)、21日(月)、28日(月)、31日(木)



埴町のために働いてみませんか。

埴町職員採用候補者試験を実施します

詳細については、町 HP でもお知らせします。

■問い合わせ 総務課総務係 ☎43-2111

大卒・短大卒程度

試験職種および採用予定人数

◆行政職 若干名

◆保育士・幼稚園教諭・保健師 若干名

◆受験資格

平成元年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた者。(学歴は問いません)

◆保育士・幼稚園教諭・保健師

平成元年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者で、それぞれ(保育士・幼稚園教諭は両方)の資格、免許を有する者または、平成31年3月まで資格取得見込みの者

■試験の時期

第1次試験 平成30年7月22日(日)

第2次試験 合格者に別途通知

■試験の会場

第1次試験 福島大学

第2次試験 合格者に別途通知

■試験の方法

試験職種に応じた学力試験を行います。

第1次試験 教養、専門、適性試験

第2次試験 面接・作文試験

■受験の手続き

(1) 申込用紙の請求

埴町役場で直接受領するか、HPからダウンロードしてください。

(2) 受験申し込み方法

申込用紙に必要事項を記入し、82円切

職務経験者

試験職種および採用予定人数

◆保育士・幼稚園教諭 若干名

■受験資格

昭和44年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた者で、両方の資格、免許を有し、5年以上の職務経験を有する者または、平成31年3月31日までに5年に達する見込みの者

■試験の時期

第1次試験 平成30年9月16日(日)

第2次試験 合格者に別途通知

■試験の会場

第1次試験 福島県自治会館

第2次試験 合格者に別途通知

■試験の方法

社会人としての基礎学力試験を行います。

第1次試験 職務基礎力試験、職務適

応性検査

第2次試験 面接・作文試験

■受験の手続き

大卒・短大卒程度と同じ

■受付期間

平成30年8月10日(金)までの執務時間内



かわいらしいのれんが完成しました

商工会女性部

ダリちゃんのれんを製作

埴町商工会女性部(高澤和子部長)は、町の地域振興の観光商品として「ダリちゃんのれん」を製作し、4月19日(木)に役場に寄贈しました。ダリちゃんのれんは、紺色で縦90センチ、横70センチのサイズで、白抜きされたダリちゃんなどが、かわいらしくあしらわれています。こののれんは「施設などのイメージアップなどに」と金融機関などにも配布されました。今後は、商品化なども見据え、色やバリエーションなどを検討していく予定です。

工業統計調査員に 委嘱状が伝達



倉橋一男さん



白石好子さん

工業統計調査員への委嘱状伝達式が、4月25日(水)に役場応接室で行われ、宮田秀利町長から、白石好子さん(本町)と倉橋一男さん(西河内)に委嘱状が伝達されました。工業統計調査は、統計法に基づき、毎年6月1日現在の工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策など、国や都道府県などの地方公共団体の行政施策のための基礎資料となります。調査の対象となる事業所の皆さんへは、5月中に調査票を配布しますので、趣旨をご理解の上、調査へのご協力をお願いします。

固定資産税の前納報奨金が廃止となりました

平成30年度から廃止

固定資産税の前納報奨金が平成30年度から廃止となりました。前納報奨金は、一定額以上の固定資産税について、第1期の納期限内に一括して納付した場合に報奨金を交付していた制度です。税収の早期確保と納税意欲の高揚を図る目的で創設された制度ですが、口座振替、コンビニ収納などにより、納税の便宜が図られたこと、また、他の税目との公平性を確保する必



町税の約48%を占める固定資産税

要もあることから、廃止を決定しました。これまでの早期納税へのご協力に感謝するとともに、制度廃止へのご理解と引き続きの期限内納付にご協力をお願いします。

納付方法をご確認ください

前納報奨金は交付されませんが、全期前納(一括納付)は可能ですので、引き続きの早期納税にご協力願います。

◆引き続き全期前納する場合

納付書で納める場合、期別納付書(第1期から第4期)でまとめて納付してください(全期前納用の納付書は送付されません)。口座振替の場合、第1期納期限日に年税額が一括で引き落とされます。手続きは必要ありません。

◆期別納付に変更する場合

納付書で納める場合、期別納付書で納付してください。口座振替の場合、事前に金融機関窓口で期別納付への変更手続きが必要です(手続きがない場合、全期前納が継続されます)。

■問い合わせ

町民課 課税係・収納係

☎43-2113

新採用職員の紹介

平成30年4月1日に採用になりました事務職員と、保育士をご紹介します。町のために、一生懸命頑張ります。



まち整備課 主事
青砥敬之

不慣れな点、至らぬ点、多々ありますが、一生懸命職務に取り組み、少しでも皆さまのお役に立てるよう努めます。



健康福祉課 主事
二瓶佳子

まだ分からないことも多く、戸惑うこともあります。早く仕事を覚えて、少しでも貢献できるように頑張ります。



埴保育園 保育士
小島果歩

今年度からお世話になります。小島果歩です。子どもたちと一緒に、日々成長していけるように一生懸命努めます。



はなわスポーツクラブ通信 5月号

各種大会・教室参加者募集中!

◎クラブ会員の皆さまへ
年度ごとの保険更新手続きをお早めにお願ひします。

☆星空さくらウォーク 開催しました♪

4月8日(日)午後7時から、星空さくらウォークを開催しました。道の駅はなわを出発し、埴小学校の対岸の堤防で折り返し、再び道の駅はなわまで戻るコースを歩く間、ライトアップされた満開の夜桜と満天の星空のコラボを眺め、とても贅沢な時間を過ごしました。またひとつ、埴町のいいところを発見できました。

はなわスポーツクラブでは、今後もさまざまな企画を用意して、IP端末や広報などでお知らせしますので、皆さんの参加をお待ちしています!



簡単ピラティス教室! (隔週木曜開催)

日時: 5月24日(木)から隔週木曜日(月2回)
午後7時30分から8時30分
場所: 埴町公民館 第2和室
対象者: 女性(20人程度)
内容: 簡単ピラティス
ボールエクササイズ
参加費: 会員1回 100円
非会員1回 1,000円
準備物: タオル、飲み物(用具はクラブで準備)
申込み: はなわスポーツクラブ ☎57-6589



はなスポ杯第19回カローリング大会参加者募集

日時: 5月26日(土) 午前9時15分開会(受付9時)
場所: 埴町立体育館アリーナ
参加資格: 老若男女・カローリング経験不問
(スポーツ障害保険にご加入下さい。)
参加費: 1チーム 1,500円(3人1組で構成)
準備物: 体育館シューズ、タオル、飲み物
申込み: はなわスポーツクラブ ☎57-6589
締切み: 5月18日(金)



いますぐ検索!

はなわスポーツクラブ 検索

HP内ブログにて、日々の活動の様子をアップしています。

携帯電話からでもアクセスできます



NPO法人はなわスポーツクラブ

http://hanawa-fsc.jp
埴町大字埴字桜木町80(埴町営体育館内)
☎0247-57-6589 FAX57-6587
mail:hanawa.fsc@gmail.com



克己氏作『陽はまた昇る』油彩F30号

あぶくま高原美術館では、5月16日(水)から6月3日(日)まで、『本多克己(板庭)画展』と題し、本多克己(板庭)さんの油彩画展と父・森雄さん、母・史子さんの絵画展を同時開催します。

1階展示室では、色鮮やかな作品が多い克己さんの風景画・静物画を27点展示します。高校時代に美術を習った浅川町の芳賀仁美先生が埴町公民館で講師を務めていた絵画教室に参加したことをきっかけに、町の文化祭に作品を多数出品している克己さんが、これまで手掛けてきた力作をぜひご覧下さい。

また、1階多目的室では、森雄さん・史子さんの作品を展示します。小学校の教員だった森雄さんは、現在も小学校で図画工作の外部講師を務めるほか、画集を出版するなど、絵画への造詣が深く、幅広い作品作りを行ってきま

『あぶくま高原美術館 作品展詳細』

- 『本多克己家族絵画展』5月16日(水)から6月3日(日)まで開催
 - 1階展示室 本多克己氏 風景画・静物画(油彩27点)
 - 1階多目的室 本多森雄氏 風景画・人物画(油彩)・色紙画(水彩) 本多史子氏 絵手紙(水彩)
- 2階有料常設展 (大人300円 大学・高校生200円 小・中学生100円)
 - 鈴木清水氏 書(8点・うち1点は李白漢詩6枚組)
 - 杉三郎氏 人物画・静物画(油彩15点)
- 開館日時 水曜日から日曜日(月・火曜日休館) 午前10時から午後4時
- 問い合わせ 生涯学習課 ☎43-2644 美術館 ☎42-2510

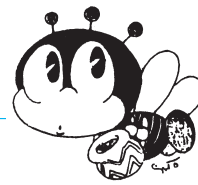
あぶくま高原美術館

『本多克己家族絵画展』

した。今回は、にじみを生かして風景を描いた色紙画と、油彩画を展示します。

同じく多目的室では、埴町絵手紙愛好会に所属し、季節の花々や野菜などの絵手紙作品を、味わい深いタッチで毎週描き続けている史子さんの絵手紙も多数展示します。

皆さま、この機会に、あぶくま高原美術館へお越しください。



マナビィ はなわ

～埴町生涯学習だより～ 5月号
発行: 埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎43-2644

■埴町公民館

☎43-0320



湯遊ランドで講演を行う山本氏

B&G 海洋センターを設置する東北6県の67市町村から、約100人の参加者と、B&G財団本部の理事を含む4人を迎え、平成30年度B&G東北ブロック連絡協議会総会が、4月26日(木)、27日(金)の2日間の日程で開催されました。

初日は、埴町公民館で総会が行われ、東北ブロック会長の宮田秀利町長が議長を務め、平成29年度の事業・収支決算報告、平成30年度の事業計画・予算案を審議し、承認されました。

2日目は、会場を湯遊ランドに移して、指導者研修会を行い、青森県弘前市の事例発表と日本財団パライピックサポートセンター推進戦略部プロジェクトリーダー山本絵理氏が、『It's POSSIBLE』(パラリンピックの魅力)と題し、スポーツの可能性についての講演を行いました。参加者達は山本氏の講演に聴き入り、2日間の全行程は無事終了しました。

B&G東北ブロック連絡協議会総会開催

B&G “山と海”『やらかし川柳』募集中

B&G財団では、「山・海」をテーマにした、おもしろ川柳を6月30日まで募集中です。応募作は、B&G財団公式サイトで紹介され、毎月抽選で5名にオリジナルTシャツが贈られます。年間最優秀作品には、10万円相当の豪華景品が進呈されます。

- 募集テーマ: 「山・海」での失敗体験
- 募集期間: 6月30日まで
- 発表期間: 6月1日から8月31日
- 募集対象: どなたでも
- 応募方法: 公式サイト参照



公式サイト応募QR



オリジナルTシャツ



総会で議長を務める宮田町長

みんなでお花見散歩 -なかよしルームが開講-

0才から幼稚園入園前のお子さんとその保護者が対象の子育て講座『なかよしルーム』の平成30年度第1回活動『お花見散歩』を4月13日(金)に埴町公民館で開催し、8組18人が参加しました。参加者同士、すぐに打ちとけ、仲良く遊んだり話をしたりしている様子が見られ、終始和やかな雰囲気の中で実施することができました。

なかよしルームは、保護者や子どもたちが気軽に交流を深め、情報交換や子育ての不安を相談できる場所を提供することを目的とした教育委員会生涯学習課主催の子育て講座です。皆さんで交流し、情報交換やお友だちの輪を広げる場として、ご利用ください。お母さんだけでなく、お父さんやおじいちゃん、おばあちゃんの参加も大歓迎です!

今年度も月1回程度の活動を予定しています。募集情報などはこのページやIP告知端末でお知らせします。



公民館の桜をバックに記念撮影

5月のなかよしルーム参加者募集♪

5月のなかよしルームは『遠足～水郡線に乗ってみよう♪～』です。みんなでバスに乗り、新緑の矢祭山まで行って、矢祭山公園で遊んだら、帰りは水郡線で帰ってきます。公民館を飛び出し楽しく遊びましょう!

日時: 5月18日(金)
午前9時20分
集合場所: 埴町営体育館駐車場
持ち物: おやつ・飲み物
申込み先: 生涯学習課
☎43-2644

申込期限: 5月17日(木)
※定員になり次第、締め切ります。



矢祭山公園の吊り橋

情報くらしの報

◆ 埴町役場の電話番号 (代表)
TEL 0247-43-2111
FAX 0247-43-2116
◆ 町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

◆ 町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】

総務課	43-2111
町民課	43-2113
	43-2114
健康福祉課	43-2115
包括支援センター	43-2224
	43-2227
まち振興課	43-2112
	43-2118
まち整備課	43-2117
生活環境課	43-2148
会計室	43-2149
埴保育園	43-0377
議会事務局	43-2150
農業委員会	43-2119
学校教育課	43-4050
生涯学習課	43-2644
公民館	43-0320
図書館	43-0808
給食センター	43-0188
東白衛生組合	43-0378

相談

行政相談所を開設します

総務課 総務課
総務省では、昨年に引き続き、和田俊道さん(上町)を埴町担当行政相談員として委嘱しております。

行政相談委員は、国・県・市町村などの行政に関する苦情や要望を受け付け、助言や関係行政機関に対する通知などを行っています。
次の日程で相談所を開設します。お気軽にご相談ください。費用は無料で、秘密は守られます。



和田俊道さん(上町)
☎ 43-0599

日時
平成30年5月24日(木)
午前10時から午後3時

場所
埴農村勤労福祉会館小研修室

お問い合わせ
総務課総務係
☎ (43) 2111

6月1日は「人権擁護委員の日」です
福島県地方法務局人権擁護課 法務省および全国人権擁護委員連合会は、人権擁護委員法が施行された日を記念して、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、積極的な啓発活動を行い、人権擁護委員が町で、特設人権相談所を開設します。埴町では、以下の日程で特設相談所が開設されます。相談は無料で、秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。

日時
平成30年6月1日(金)

お知らせ

定住・移住する方の住宅取得を支援します

まち整備課

町では、埴町への定住・移住を促進し、地域活性化のため、県外から町内へ新たに住宅を取得する方への補助を行います。

- **補助対象者**
福島県外から埴町内へ移住するため新たに住宅を取得する2人以上の世帯
- **対象住宅**
移住後10年以上定住すること

日時
午前10時から午後3時

場所
埴農村勤労福祉会館

お問い合わせ
福島県地方法務局人権擁護課
☎ 024(534)1994

- 市区町村民税の滞納がないことなど
- **対象となる住宅**
建築基準法の法令に適合していること
- 戸建て住宅の場合、のべ面積が一般型誘導居住面積水準以上であること
- 昭和56年以前の住宅の場合、耐震診断が実施済であることなど

補助額
基本額140万円(上限)
+ 該当する加算額(以下①から③)

- ① 義務教育前の子どもがいる場合: 20万円
- ② 町内就業: 20万円
- ③ 町内の建築業者が建築: 20万円

※補助額は対象経費の50%が上限です。ただし、土地取得費、外構工事費、修繕費などは除きます。

問い合わせ
まち整備課 まち管理係
☎ (43) 2117

自動車税の納期限は5月31日(木)です
県南地方振興局

自動車税については、銀行などの金融機関のほかコンビニエンスストアでも納めることができます。5月31日(木)までに忘れずに納めましょう。

問い合わせ
県南地方振興局県税課
☎ 0248(23)1519

飼いのしつけ方教室

福島県動物愛護センター

飼いのしつけ方教室を学科・実技ともに年2回ずつ開催します。犬の本能や習性、健康管理などを学ぶことができますので、ぜひお申し込みください。

学科日程
① 平成30年5月15日(火)
② 平成30年10月18日(木)
いずれも午前10時から正午

実技日程

① 平成30年5月24日(木)
② 平成30年10月25日(木)
いずれも午前10時30分から正午

場所
県南保健福祉事務所

お問い合わせ
福島県動物愛護センター
☎ 024(953)6400

住宅用太陽光発電補助

福島県再生可能エネルギー推進センター
福島県内への再生可能エネルギー設備の導入を推進するため、県内の住宅に太陽光発電設備を導入する方を対象に予算の範囲内で補助金を交付します。

申請期間
平成31年3月20日(水)まで(予算額に達した場合は締め切ります)

補助金額
太陽電池モジュール公称最大出力1kWあたり4万円

募集

しあわせ金婚夫婦表彰

埴町社会福祉協議会

福島県老人クラブ連合会と福島民報社が主催する「しあわせ金婚夫婦表彰」が今年も実施されます。埴町社会福祉協議会が窓口となって取りまとめ、表彰式は埴町敬老会の席上で行います。詳しくは、

のびのび教室

健康福祉課

幼稚園入園前のお子さんと保護者を対象にのびのび教室を開催しています。ぜひご参加ください。

対象者
埴町在住の0歳児から幼稚園入園前までのお子さんとその保護者

受付期間
随時募集しています

実施内容・場所
埴町公民館で、月に1・2

埴町社会福祉協議会へお問い合わせください。

対象者
昭和43年中に結婚されたご夫婦

受付期間
平成30年7月6日(金)まで

問い合わせ
埴町社会福祉協議会
☎ (43) 2154

木育インストラクター養成講座受講生

健康福祉課

町では、今年1月22日にウッドスタート宣言を行い、木育事業に取り組んでいます。木育インストラクター養成講座は「木育」の伝え手を育成する講座です。木育の概論と木育プログラムの体験を通して、木に親しむ方法を学び、埴町の木育を一緒に推進していきましょう。各回とも定員がありますので、希望者はお早めにご連絡ください。

回数度、幼稚園教諭による親子遊びや保護者同士の交流を図ります。

申込方法
役場窓口でお申し込みください。

問い合わせ
健康福祉課 健康推進係
☎ (43) 2115

日程・時間
① 平成30年6月2日(土)
② 平成30年8月28日(火)
③ 平成30年10月27日(土)
④ 平成31年1月26日(土)
各回とも午前10時から午後4時15分

場所
東京おもちゃ美術館(新宿区)

受講料
無料(各回12400円は町が負担)

その他
※交通費などは自己負担

申し込み・問い合わせ
健康福祉課 福祉係
☎ (43) 2115

おくやみ申し上げます

3月16日から4月15日までの届け出亡くなられた方

年齢	住所
89歳	川上
84歳	東河内
96歳	栄町
93歳	川上
84歳	湯岐
88歳	川上
86歳	田代
88歳	川上

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口に申し出てください。

町が独自に調査した放射線測定値を報告します

(町内35カ所)

片貝分館	折笹集会所
4/12 0.07	4/12 0.09
4/12 0.08	4/12 0.06
4/12 0.07	4/12 0.08
4/12 0.07	4/12 0.09
4/12 0.08	4/12 0.10
4/12 0.09	4/12 0.10
4/12 0.08	4/12 0.10
4/12 0.09	4/12 0.10
4/12 0.08	4/12 0.10
4/12 0.09	4/12 0.11
4/12 0.09	4/12 0.10
4/12 0.07	4/12 0.10
4/12 0.08	4/12 0.08
4/12 0.09	4/12 0.09
4/12 0.08	4/12 0.08
4/12 0.07	4/12 0.10
4/12 0.08	4/12 0.08
4/12 0.09	4/12 0.09
4/12 0.07	4/12 0.08

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ 日立アロカ TCS172
※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。



Town Topics



ドライバーに交通安全を呼びかける宮田秀利町長

安全運転を呼びかける

—道の駅はなわ周辺で「テント村作戦」—

4月9日(月) 春の全国交通安全運動に合わせ、運転者に交通安全を呼びかける「テント村作戦」が、道の駅はなわおよび周辺道路で行われました。町交通対策協議会(会長:宮田秀利町長)が、棚倉警察署、県南地方振興局、棚倉地区交通安全協会などと連携し、国道118号線を通るドライバーに、啓発グッズを配って交通安全を呼びかけました。ドライバーの皆さん、引き続き安全運転をお願いします。

農業と食を学べる教材

—JA東西しらかわが「ちゃぐりん」と補助教材を贈呈—

4月20日(金) JA東西しらかわ農業協同組合による小学生向け雑誌「ちゃぐりん」と補助教材「農業とわたしたちの暮らし」の贈呈式が埴小学校で行われ、薄葉功組合長から「農業や生きていくことなどを楽しく学んでください」と代表児童の石黒希音さん、緑川友斗さん(いずれも5年生)に贈呈されました。同席した西牧校長が、毎年贈呈に感謝を述べ、石黒さんと緑川さんは「毎月楽しみにして読んでいます。ありがとうございます」とお礼の言葉を述べました。なお、この教材は、管内の小学校に配布されています。



子どもたちもとても楽しみにしている教材です

地区の健康を推進するために

—埴町保健推進員43人に委嘱状を交付—

4月27日(金) 埴町保健推進員への委嘱状交付式が埴町防災センターで行われ、推進員を代表し、埴2区担当の鈴木純子さん(桜木町)に宮田秀利町長から委嘱状が交付されました。引き続き総会が開催され、鈴木純子さんが会長に選出されたほか、活動方針や目標・計画などが話し合われました。保健推進員は、研修会などを通じて学んだ健康づくりなどを、地区の皆さんに伝達したり、健診受診を呼びかけたりして、地域ぐるみでの健康づくりを推進します。なお、任期は3年間となります。



推進員を代表して委嘱状を交付された埴2区担当の鈴木純子さん㊦



「立派な埴中学生になることを誓います」と語った下重龍之亮さんの新入生代表誓いのことば(埴中学校)



上手に返事ができました(埴保育園)



素敵な笑顔で「はい!」(埴幼稚園)



教科書を受け取りました(笹原小学校)

新しい春に元気な笑顔が咲く

—町内で入園・入学式—

埴保育園で4月5日(木)、各小学校・埴中学校で4月6日(金)、各幼稚園で4月9日(月)に入園・入学式が行われました。

新しい春を迎えた子どもたちは、少し緊張した様子を見せながらも、名前を呼ばれると「はい!」と元気に返事をしていました。子どもたちは、これから始まる新生活に期待を膨らませるとともに、希望に満ちた表情を見せてくれました。

まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課☎43-2111までご連絡ください。



このコーナーでは、東京塙会の皆さんの住む街のことや近況について紹介しています。

私の住む街Now

佐藤 克己さん

東京都武蔵野市在住（北海道出身）

-Vol.39-

校生や大学生など学生が多いためか、流行に敏感で、町を歩いても楽しめる店がたくさんあります。特に休日は、歩行者天国の通りが道幅いっぱいの人出で、真っすぐ歩けない始末です。

けれど、そんな喧騒と離れて、緑が多く静かな井の頭公園や近接しているジブリの森（三鷹市）など、文化面でも楽しめる街です。

人が生活に必要な衣食住のうち「住」は、周りの紀行風土、環境が心の豊かさに大きく関わりますが、決め手になるのは人の絆ではないかと思っています。

私が「塙会」に入会した大きなきっかけは、NHK で見た江戸時代の寺西代官を、今でも大切にしている塙の人の温かい気持ちでした。

住めばどこでも都になります。が、地元を誇りに思う気持ちが一番大事だと思っています。

ただ、大きな問題は、私にとって武蔵野市の冬の寒さが、年々、辛くなってきたことです。

【次回は、茨城県神栖市在住の松本恵津子さんです。】

に東日本の各地を2年に一度の割合で7～8回ほど異動転勤をしていました。結局、東京の武蔵野市に住むようになったのは、48歳になってからですが、それでも市内を3回ほど移動して、今のところに落ち着いてから8年が経ちました。

最近、年のせいか（？）北国出身のわりに、寒いところが苦手になりました。周りの知人には「北国仕様の体から標準仕様の体にモデルチェンジした」と言って煙に巻いています。

ところで、武蔵野市には若者に人気の「吉祥寺」があります。高

住めば都!?

私は、数年前に東京塙会に入会しましたが、入会して間もなく「広報はなわ」に投稿の依頼がきました。自己紹介のつもりで書いて、それが最後と安心していたら、今度は「私の住む街Now」に投稿を依頼されました。編集委員の人も知恵を絞って企画されたのですが、もともと塙町の出身ではないので、塙町の風土と今の住んでいるところを比べることができないため、あれこれと悩まされています。

私は北海道出身で、仕事柄、主

随想リレー

お待ちかね！
あなたの出番です。

-Vol. 342-

えぐる たくや
江黒 拓也さん(材木町)

職 業：会社員
趣 味：映画観賞
好きな言葉：筋トレ



Eguro Takuya

「これから自分のできる限り」

今回、随想リレーを書かせていただくことになった江黒拓也です。

私は、小学校5年生の時に、鮫川村から塙町に引っ越してきましたが、周りの人たちの優しさや手助けにより、すぐに馴染むことができました。

高校は、東白農商高校に進学し、勉強はそこそこに、部活を中心に頑張りました。柔道をする中で、強い精神力と体をつくることができました。と思います。

就職は、矢祭町のSMCに就職し、今年で9年目になりますが、まだまだ覚えることが多く、残業などで忙しい日々を送っています。

あまり塙町に関わるのが少なかった私ですが、おとしから消防団に入りました。1年目からポンプ操法の大会があったこともあり、先輩方のカッコいい姿や、それを支える同じ班の人たちとともに大会に参加できたことは、私にとって、とても大きな体験でした。

それからの消防団の活動でも、今まで体験したことがないことばかりでしたが、先輩方からしっかりと教えてもらうことで、乗り切ることができました。

私はこれまで、いろいろな人たちに助けられて過ごしてきました。これからは、私がいろいろな人を助けられる人間になり、塙町にも貢献できるように努めます。

【次回は金澤康平さん(植田)です】

こんにちは赤ちゃん

3月16日から4月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
戸井田 琉伯 くん	哲 弥	千 春	3/11	台 宿
岡部 拓真 くん	裕 太	満 枝	3/12	大 町
上妻 依桜 ちゃん	禎 宜	さとみ	3/16	上 汲 井
神永 心翔 くん	龍 也	由 紀	3/27	栄 町



心温まる善意に感謝(4月分)

■ 県南環境衛生センター・株カンスイ役職員一同 様
13万円(風呂山公園つつじ募金・通算13回目)

■ 保住 美子男 様
5万円(故人の遺志として追善寄附)



元気に育て はなわっ子

小高区のボランティア団体「常勝気龍会（小松忠会長）が毎年行っている鯉のぼり揚げ。9回目となった今年も、子どもたちの健やかな成長を願い、すずき建材土木事務所前の広場に100匹以上の鯉のぼりやのぼり旗、魔を除くとされる鍾馗様が揚げられました。また、5月5日（土・子どもの日）には、同会場で「第5回小高鯉祭り」が開催され、多くの家族連れで賑わいました。



子どもたちの成長を願い数多くの鯉のぼりや鍾馗様が揚げられました



お祭り楽しいね



多くの人で賑わいました



泰楽五郎さんの歌謡ショーは大人気



中島村の地域盛り上げ団体「KKB67」さんの衣装。何からできているか分かりますか？

● 休日の当番医

5月13日(日)	和田 医院 ☎ 33-2012	6月10日(日)	おおひら整形外科クリニック ☎ 33-9468
5月20日(日)	大木 医院 ☎ 33-2424	6月17日(日)	塙 厚生病院 ☎ 43-1145
5月27日(日)	深谷クリニック ☎ 33-3223	6月24日(日)	木村 医院 ☎ 46-3528
6月3日(日)	車田 病院 ☎ 43-1019	7月1日(日)	あらまちクリニック ☎ 33-8018

● 今月の納税等

軽自動車税 全期
固定資産税 1期
※固定資産税の前納報奨金は廃止となりました。
納期限 5月31日(木)
◆口座振替日は5月25日(金)です。

● 町の人口 8,933人(4月1日現在)

男性 4,408人(-21) 世帯数 3,301世帯(-8)
女性 4,525人(-43) ()内は前月比
※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

▼紙面にも掲載させていただきましたが、今月号から埼玉県工業高校のページを設けさせていただきました。塙工業高校は、水郡線沿線唯一の工業高校であり、今年創立70周年を迎えます。特徴ある授業などで、町内外に優秀な人材を輩出し続けてきた学校です。また、部活動でも近年は、和太鼓部がさまざまな場所で演奏を披露し、活躍しています。そんな夢に向かって頑張っている生徒たちの姿などを紙面を通して皆さんにお伝えできればと思いますので、ご意見ご感想などをいただければ幸いです。(松)

編集後記

はなわSnapshot

—花まつり楽しいね—

4月14日(土)に、塙小学校対岸の久慈川河川敷で、塙町商工会主催の花まつりが開催されました。大勢のお客さんがバーベキューを楽しむ中、子どもたちも、春の陽気を感じながら、花まつりを楽しんでいました。

